

【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂 《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数	催吐リスク
大腸癌 (BRAFV600E変異型)	■進行・再発 ☐ 術前補充療法 ☐ 術後補助療法	ENCO+Cetu+BINI併用療法 2週毎	14日間	規定無し	軽

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート ポラミン 生理食塩液	6.6mg 5mg 100mL	点滴静注	30分	↓													
②	アービタックス 生理食塩液	500mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
③	生理食塩液	100mL	点滴静注	30分	↓													
※	エンコラフェニブ	300mg/day	内服	1日1回 朝食後	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
※	ビメチニブ	90mg/day	内服	1日2回 朝夕食後	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓

《注意事項・備考》

・ Cetu：皮膚障害に対してミノサイクリン200mg/day内服+ヘパリン類似物質クリーム/ローション適宜（適宜ステロイド外用剤使用を考慮）
・ 本レジメンは、1週毎レジメンでインフュージョンリアクションが発現していない患者に限り選択を考慮する